

# 鼓童の交流学校公演



鼓童は、新潟・佐渡島を拠点に和太鼓を中心とした舞台公演を国内海外各地で行っている芸能グループです。伝統的な日本の音楽芸能に無限の可能性を見出し、現代に再創造することを目指して活動し、昨年結成 30 周年を迎えました。これまでに世界 46 カ国で 3,600 回を超える公演を行ってまいりました。

太鼓は昔から人間同士や神々、また自然とのコミュニケーションの媒体としてたたかれてきました。喜びや哀しみ、時には祈りを込めて、人々は歌い、踊り、太鼓をたたいてきました。しかしこのような人間の営みの原点とも言える行為が現代では忘れられつつあります。

鼓童はこうした中に秘められたエネルギーや情報の中から現代にも通じる「生命力」を見出し、それを自らの肉体を通して新たなエネルギーとして表現していく活動をしています。

邦楽教育が学校教育に取り入れられ、和太鼓や和楽器を見たり聞いたりする機会も増えてきましたが、「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい」という熱いメッセージをお届けするプログラムが「鼓童の交流学校公演」です。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらうことはもちろん、その太鼓を叩く私達自身と子ども達が身近に接する場を創りだし、元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながる交流の場をもてることを願っています。

## 鼓童の交流学校公演 企画概要

### ●実施時期(予定)

春季(5月～6月)、秋季(9月～10月)、12月

### ●公演実績 ※2011年

春季 84校(約22,000人)、秋季 39校(約9,000人)  
1999年開始当時からの累積 約26万人

### ●公演会場

各学校の体育館・固定座席ではないフラットなスペース  
※ご希望によっては劇場での鑑賞も可能です。

### ●編成人数

鼓童メンバー 7～8名(出演者・スタッフ含む)

### ●内容

【90分プログラム／中学校・高校向け】

- ・太鼓の演奏(4～5曲)
- ・鼓童、楽器等の説明など
- ・生徒による太鼓体験コーナー

※小学校は、上記内容を60分プログラムで行っています。

### ●費用

90分プログラム 一人あたり1,500円目安  
60分プログラム 一人あたり1,000円目安  
※上記は300～400人程で実施した場合の金額です。  
学校の人数規模に応じて、ご相談を承ります。

### ●お問い合わせ

株式会社 北前船／鼓童 担当: 松田菜瑠美  
〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1  
Tel. 0259-86-3630 Fax. 0259-86-3631



鼓童のトラックに太鼓を積んで学校の体育館に伺います。



公演では生徒さんによる太鼓体験コーナーがあります。

### ●児童・生徒の感想より

【小学生】

鼓童が演奏している時だけ、床がとてもゆれました。音が大きいせいか、耳で聞くんじゃなくて、体で聞いていたような気がしました。

えんそうがおわると、体がすごくしびれていて、すごくうきうきしてしまいました。

【中学生】

鼓童の演奏は、私の期待を遥かに上回っていた。ひとつひとつの音を真剣に心を込めて打っていた。とにかく感動した、背中がゾクゾクした。心の底からわき上がってくる何かがあった。演奏が終わって、何か気持ちがすっきりした。

僕も将来、国際的な仕事に就きたいと思っています。自分のやりたいことをやるってスゴイと思うし、かっこいいと思います。

悩みが吹っ飛んだ。

## 鼓童 プロフィール

1971年に新潟・佐渡島で誕生した「佐渡の國鬼太鼓座」を経て、1981年ベルリン芸術祭でデビュー。太鼓芸能を舞台芸術へと確立し、日本のみならず世界の芸術・音楽表現に影響を与えてきました。多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指し、「ワン・アース・ツアー」というタイトルで世界各地をめぐり、これまでに46ヶ国で公演を行っています。

鼓童の取り組みは舞台活動にとどまらず、「太鼓」を人と人、人と地域を結ぶコミュニケーションの手段と捉え、社会教育や地域還元に重点を置いた公益活動を行っています。1997年には財団法人 鼓童文化財団を設立(2011年11月1日より公益法人化)、各種ワークショップの開催、次代を担う人材を育てる鼓童文化財団研修所の運営、国際芸術祭「アース・セレブレーション」の運営、太鼓体験施設の運営、伝統芸能・文化に関する調査・研究者への支援など活動は多岐にわたります。

2012年4月より歌舞伎俳優・坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。

